

1.令和4年度 重点目標の取組状況及び評価について

運営方針Ⅰ 活力あふれる学園づくり

数値目標： 基礎学力を備えた入学生60名の確保

【目標達成に向けた取組状況】

1 高校での進路選択説明会等及び高校生への進学説明会での積極的な働きかけ

①高校訪問

対象校：公立23校 私立9校 合計32校

実施回数：延べ訪問回数 63回

- ・生徒を対象とした農大紹介リーフレット、学校・受験案内、進路ガイダンス要請、オープンキャンパス案内 等
- ・農大卒業生の就職・就農状況並びに4年生大学編入状況などの情報を提供

②高大連携事業

- ・遠隔システムを活用して農業系高校の1・2年担当教員への農大紹介及び在校生との懇談

参加者数：高校1年担任等 12名 2年担任等 22名
本校教員 2名 学生 3名

③進路ガイダンス及び学校説明

- ・公立 8校 10回、 私立 4校 4回、 計14回実施
- ・地域進路ガイダンス 大分地区 2回 佐伯地区 1回 合計3回参加

④オープンキャンパス「緑の学園」の開催

生徒等の参加者

第1回 6月25日(土) 27名(昨年28名)

第2回 8月1日(日) 77名(昨年59名)

合計 104名(昨年87名)(内3年生参加数は35名(昨年26名))

保護者等・教員の参加者

第1回 6月25日(土) 21名

第2回 8月1日(日) 36名

合計 57名(昨年41名)

総計 161名(昨年128名)

2 情報発信の取組

①フェイスブックやパブリシティなどによる情報発信

- ・FB本年度記事数150件(対前年比116%)
フォロワー数886人(対前年比107%)
- ・新聞掲載 8件
- ・テレビ放送5件(OABれじゃぐる、TOSイブニングワイド)
☆OABそらぽファームを設置。定期的にれじゃぐる(毎週土曜日12:00)内及びOAB感謝祭にて、稲(なつほのか)の栽培や収穫状況を放送。
生産物をOABに買い上げてもらい、子ども食堂へ提供。
☆TOSでは日頃の授業風景や葉ボタンの染色に挑む学生を取り上げてもらった
- ・その他JA情報誌など行政関係広報誌

②市町村、JA、JR等への募集ポスター掲示等依頼

県内18市町村役場、JA27本・支所、金融機関
計400枚配布

- ③ 実習販売の実施（「みどりの風」直販所）
毎週火・金の15:00～15:45
OAB感謝祭、OABマルシェ、県農林水産祭
- ④ スタディサプリ「リクルート」
延べ72名の方より学校案内、募集要項の資料請求があった。

3 高大連携の促進

- ① 高校への出前農大の実施
 - 三重総合高校との連携
 - ・農大での実習 1年6日、2年4日
 - ・三重総合高校での授業 2年5日
 - ② 農業系高校1年生体験研修の実施
 - ・農業系高校1年生農大体験研修8校10学科
 - ・農業系高校のPTA見学1校
 - ③ 「くじゅうアグリ創生塾」との連携
 - ・農業技術実践研修1回（2コース）

【達成状況】

1 令和4年度入学試験実施状況と合格者数 () 内は女性

	実施日	応募者数	受験者数	合格者数
推薦入試	10月19日	32名	31名(7名)	28名(7名)
一般入試	12月20日	10名	10名(0名)	7名(0名)
2次募集	2月21日	名	未定	未定
計		42名	41名(7名)	35名(7名)
前年同期		33名	33名(7名)	32名(7名)

※県内農業系学科からの受験者27名（前年比+4名）
 県内普通科5名（3年連続同数）、県立他学科0名（前年比0）
 私立・定通3名（前年比0）、県外高校1名（前年比0）
 過年度生4名（前年比4）、支援学校1名

2 過去5年間の受験者数と入学者数

年度	H31	R2	R3	R4	R5
受験者数	39名	44名	40名	33名	41名
入学者数	36名	41名	36名	31名	未定

3 2次募集予定

試験日 令和5年2月21日

「推薦入試」
 ○推薦入試では3名を不合格とした。（前年度は不合格者1名。）
 当校が定める推薦入試合格基準点達していなかったため。

「一般入試」
 ○一般入試では3名を不合格とした。
 当校が定める一般入試合格基準点に達していなかったため。

○一般入試受験者数は前年比の2倍であった。
 また、過年度生が4名と例年になく多かった。

【評 価】

「自己評価」

- 1 目標を完全に達成
- 2 目標をほぼ達成（80%以上）
- ③ 目標を未達成（50～80%）
- 4 目標を著しく未達成（50%以下）

「委員評価」

- 1 目標を完全に達成
- 2 目標をほぼ達成（80%以上）
- ③ 目標を未達成（50～80%）
- 4 目標を著しく未達成（50%以下）

数値目標： 日本農業技術検定3級相当の専門知識拾得者80%以上
在学中に5種以上の資格取得者80%以上

【目標達成に向けた取組状況】

1 プロジェクト研究の高度化と地域課題への対応

- ① 令和4年度九州農業大学校等プロジェクト・意見発表大会出場
3年ぶりの集合開催（ウェブ参加とのハイブリット開催）大分県で開催
 - ・ プロジェクト発表の部（2題）
 - 「おおいた和牛の生産を目指した飼料給与技術の検討」
～人工乳の採食量を増やし増体を高める～
総合畜産科 2年男子
 - 「イチゴ「ベリーツ」はどこまで大きくなれるのか？」
～一果サイズの限界に挑む～
総合農産科 2年男子
 - ・ 意見発表の部（1題）
 - 「昨日まで世界になかったもの」への挑戦
～兄のプロジェクト研究が残した課題を紡ぎ、大田農園の可能性を広げる～
総合農産科 1年男子

2 農業法人などの期待に応えられる学生の育成

- ① 「総合経営特別講座」の実施
 - ・ 講座： 企業経営論、アグリビジネス論、消費者ニーズとマーケティング、農業簿記、農業経営分析、農村社会学
2年生4名が受講（将来自営を希望する学生）
 - ・ 県農業青年連絡協議会のリーダー達との交流。
 - ・ 農業法人経営者からの特別講演
- ② 各種資格取得の推進
 - ・ 土壤医検定取得のための特別講義を実施。
- ③ GAP手法の習得と認証に向けた学習の実施。
 - ・ JGAPコンサルを3回開催
 - ・ 水田露地野菜クラスでは1月16日にJGAP認証審査を受験、2月1日に認証を取得。
 - ・ 総合畜産科では2月7日にJGAP認証審査を受験した。
- ④ その他、学生の資質向上に向けた取組結果
 - ① フラワーデザインコンテストへの参加
 - ・ 第14回めじろんカップへ参加
大分県知事賞：1年女子、大分県職業能力開発協会賞：1年男子
フラワー装飾技能検定大分県協議会長賞：1年男子
大分合同新聞社長賞：1年男子、TOSテレビ大分社長賞：2年女子
奨励賞：2年女子、1年男子 をそれぞれ受賞。

【達成状況】

- 1 農業技術検定3級以上取得率
令和4年度に取得した学生

	3級	2級
1年	4名	1名
2年	2名	4名
合計	6名	5名

	3級以上取得率
令和2年卒	64.5%
令和3年卒	69.8%
令和4年卒	69.4%

- 2 在学中に5種以上の資格取得者
本校で取得した資格等（農業機械研修を除く）

資格名	取得者
全経簿記能力検定 3級	7名
情報処理 3級	10名
情報処理 準2級	6名
情報処理 2級	0名
フラワー装飾技能検定 2級	0名
フラワー装飾技能検定 3級	1名
家畜商	2名
家畜人工授精師	7名
農薬指導士	(?)名
農業技術検定 2級	5名
農業技術検定 3級	6名

農業機械と合わせた
5種以上の取得者
19名（現2年生）

取得率 52.7%

（前年度 27.9%）

【評価】

「自己評価」

- 1 目標を完全に達成
- 2 目標をほぼ達成（80%以上）
- ③ 目標を未達成（50～80%）
- 4 目標を著しく未達成（50%以下）

「委員評価」

- 1 目標を完全に達成
- 2 目標をほぼ達成（80%以上）
- ③ 目標を未達成（50～80%）
- 4 目標を著しく未達成（50%以下）

運営方針Ⅲ 新規就農者の確保

数値目標：	全学生・研修生の進路決定率 100%
	就農率80%以上

1 就職支援及び進路先の開拓

- ① 進路コーディネーターによる農業法人との連携強化
 - ・ 2年生対象：5月進路面談
 - 1年生対象：12月進路面談、2月保護者等との3者面談
- ② 農業法人との就職相談会
 - 開催日：令和4年6月7日、8日
 - 参加法人：49団体を2日に分けて面談を実施
- ③ インターンシップの促進
 - ・ 法人が実施するインターンシップへ 31法人 のべ42名参加

2 研修部

- ① 振興局・関係団体との連携会の開催（4回）
 - ・ 4月8日 7月8日 9月5日 3月7日
- ② 法人等農家研修（延べ20名参加）
 - ・ 農家研修（7/25～8/31（3班）：前期5農家、6名研修）
（1/26～3/3（随時）：後期13農家、14名研修）
 - ・ 農業法人視察研修(6/27、7名参加)
大分ほっぺリーフ、（有）藍澤農園、（有）ハーブガーデン
 - ・ 豊肥地域現地研修会（8/10、14名参加）
インキュベーションファーム、荻トマト、竹田市FS
 - ・ 臼杵市ピーマン学校視察研修（10/12、14名参加）
 - ・ 全国和牛能力共進会視察研修（10/5～9、4名参加）
鹿児島県霧島市等
- ③ 農業法人との就職相談会
 - ・ 6/8 農業法人就職相談会（2名）
 - ・ 8/20 就農応援フェア（2名）
 - ・ 2/19 農業法人等合同就職説明会（3名参加予定）
- ④ 市町との就農相談
 - ・ 国東市、杵築市、豊後大野市、臼杵市、由布市、宇佐市及び振興局、JAと随時就農相談
- ⑤ 各種免許、資格等取得促進による就農支援
令和4年度農業大学校学生・就農準備研修生免許資格等取得状況

免許・資格等種類	学生	研修生	合計
大型特殊免許（農耕車限定）	31名	14名	45名
けん引免許（同上）	21名	4名	24名
フォークリフト運転技能講習	19名	4名	23名
アーク溶接作業特別	15名	6名	21名
ガス溶接技能講習	5名	1名	6名
ボイラー取扱技能講習	6名	5名	11名
車両系建設機械運転技能講習	8名	3名	11名
小型車輛系建設機械特別教育	17名	13名	30名
土壤医検定試験	17名	10名	27名

注） 小型車輛系及び土壤医は受験予定者数であり結果は後日発表

【達成状況】

① 農学部生進路状況

(令和5年1月末現在)

	対象者	進路内定	うち就農				JA・公務員	関連企業	進学	就農率(%)
			自営	法人等	研修	計				
学生	36	36	4	17	1	22	8	4	2	61.1

② 農学部過去5年間の就農率(%)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
就農人数	39	32	31	39	24	35
就農率	79.6	71.1	60.8	69.6	75.0	81.4

③ 研修部生進路状況

(令和5年1月末現在)

	対象者	進路内定	うち就農				他産業	内定率(%)	就農率(%)
			自営	法人等	研修	計			
就農準備研修	18	12	9	3	0	12	0	67	67

④ 研修部の状況

- ・進路内定見込み89%、
- ・就農見込み 89%
- ・ 1月末時点の進路内定者は12名おり、残る6名は、現在、法人就農や妻の実家での営農開始等検討中。法人就農を希望している者には、支援を継続しており、3月末までには進路が内定する見込である。

「自己評価」

- 1 目標を完全に達成
- 2** 目標をほぼ達成(80%以上)
- 3 目標を未達成(50~80%)
- 4 目標を著しく未達成(50%以下)

「委員評価」

- 1 目標を完全に達成
- 2** 目標をほぼ達成(80%以上)
- 3 目標を未達成(50~80%)
- 4 目標を著しく未達成(50%以下)